



園部共同作業所 だより

園部共同作業所発行

〒622-0011
京都府南丹市園部町大崎
町入道32
電話0771-62-3249
FAX0771-63-2941

NO 96

新年あけましておめでとうございます

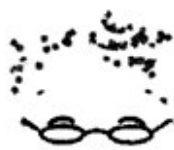
皆様におかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
平素より私ども障害者福祉事業に格別のご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。
さて、当作業所も就労継続支援B型になり四年目になります。メンバーさん工賃アップのため、さまざまな仕事にチャレンジし、自主製品の販路を広げようと日々努力をしております。厳しい現実の壁にぶつかり、なかなか進めなかつた。メンバーさんの進路について昨年は長年出来なかつた就職者が一名出ました。ガンバッテほしい



と願っているところですが、作業所のメンバーさんもだんだんと高齢者が増えてきて、家族も亡くなり一人暮らしが多くなり、衛生上も大変ですが、食事がいい加減で栄養状態も悪く生活していくのが大変です。それでヘルパーさんの派遣や老人ホームへの入所支援に悩まれている毎日です。この間も老人ホーム入所での本人面接があったのですが、選考から落ちてしまいました。精神障害が原因にはなっていないのですが、何か心配するこの頃です。
今年もメンバーさんの工賃アップと進路を目標にしていきたいと思います。お返事をさせていただきます。
所長 杉山 俊夫

ありがとうございます 西田さん 安らかに

西田カツエさんが亡くなられました。脳梗塞で七二才、彼女とは平成十一年の「京都府こころの健康推進員」養成講座における施設実習に園部共同作業所を利用されて以来十五年の付き合いです。
その間、作業所ポーターナスの資金づくりの物品販売、夏はそうめん、冬はクッキーの販売を自分のことのように熱心に売ってもらいました。又年末のクリスマス会には演芸の部で、歌に芝居に出場し、会を大いに盛り上げて、皆を喜ばせてもらいました。
グループホームつぼみでは、世話人さんの都合が悪い時にはピンチヒッターで食事を賄ってもらい大いに助かりました。難ケ、スの個人的な問題も熱心に対応してもらい、解決に尽力いただいた事もありました。又NPO法人船井ほのぼのかいでは役員を引き受けてもらい、議長をお願いしていただきました。もうこれだけの人はないでしょう。本当にありがとうございます。安らかにお休みください。
所長 杉山 俊夫



行事・レクリエーション

- 十月十八日 ソフトボール交流試合
- 十月十八日・十九日 第八回南丹市工芸文化祭
- 十月二十五日・二十六日 ガラスの宇宙展
- 十一月六日 ハイキング(保津峡)
- 十一月十七日 たきこみご飯ときつねうどん
- 十一月二十一日 京家連合唱コンク、ル
- 十二月二三日 クリスマス会
- 十二月二十七日
- 一月九日 新春ボーリング大会



寄贈品 (平成二十六年)

- 一月二日 高屋 清司様
- 米三〇キロ(グループホームに)
- 十月四日 長曾 敏雄様
- 魚、野菜、もち
- 十一月八日 あたご電子様
- ミニカー一箱
- 十二月四日
- 河邊 信一様 ケーキ

寄付金

- 横谷 善郎様
- 共同募金会様

ありがとうございました

ソフトボール交流試合

竹本 和宏

十月十八日、土曜日、保津峡のグラウンドで、桜ヶ丘クイズとソフトボールの交流試合が行われた。

相手チームは翌日の試合の練習として、園部共同作業所を選んだ(?)らしい。

五月の試合では、今は就職が決まり今はいない山形謙治君がヒッチャーをつとめ、好投し勝利したとの話。今回はどうだろうと思ひながら試合開始。

序盤は一回に一点、二回に横谷のヒットで一点を取る。

対して相手は、二回の裏に二点を取り返す。しかし、三回にはスケット杯の湯浅さんと中川君の二人のヒットに、相手方のエラーを誘った泰佑さんのヒットで二点を追加。

相手の回には三塁打のヒットが出るも、ここは山形に代わって、ヒッチャーをつとめる杉山先生がきつちり押さえ無得点。

中盤でも、やはりスケット杯が活躍し、中川君や田中さん、それに泰佑さんのおかげで、四回、五回の表はそれぞれ一点追加。

しかし、油断があったのか？四回、五回の裏、こちらのエラーで満塁という窮地に危ないところを泰佑の好セブでなんとかしのぐ。

終盤戦、六回表、相手のエラーにより大槻君が一塁に進み、後続の湯浅さんと泰佑さんのヒットにより、二点。

この後ランナーを残すも、田中さんは打ち取られ、結局七回の一回を残すも、こちら側の攻撃はここまで、対する相手は、六回の裏にフェアと盗塁、それに犠牲打で一点を取り、七回の裏もしつこく三塁打を二本打ち、ランナーを作るもの、一人目は判断ミスによりアウト。続くランナーも打ち取られ試合は終了。九対三で、園部共同作業所の勝利に終わりました。

作業	1	1	3	1	1	2	0	9
桜	0	2	0	0	0	1	0	3



楽しかった日帰旅行

十月二十八日(火) 天気は晴れ、大橋九時出発。私とNさんは船岡からみなさんと合流、旧日吉町、旧美山町を通り名田庄町の、道の駅で休憩。そこから高浜町へ向かう県道を走り、途中峠のような高い所をジグザクの登って行き、そこから高浜町が眼下に見えた。最初の目的地、エルドラ



障害者手帳を見せ内へ、ジヤングルになっていて池には魚が泳いでいておまけに展望鏡が置いてあり、それにはお金がいらず自由に見ることが出来る。最初に見た展望鏡には、ハチドリが獲物を取る所が映っていて、次に見た望遠鏡には赤い服が見えたので「おかしー」と思ひ先を見るとHちゃん(笑)の服が映っていました。(笑い)？その他首を出して見る水槽では、四方八方魚だらけ、縄文時代ふうの家が有り何か研究をしていた場所が展示してあった。

又別の場所では、原子力クイズ、ロボットが有りいろいろ説明をしてくれていた。ほかに娯楽場所として、バランスボールやフラフ、フがあつた(一部遊んでい

それから十分位走った所に第一の目的地「城山荘」に着き、まず仲居さんに宴会場まで案内され、カラオケと宴会と食事(かやくごはん)おいしかった。最初MさんのカラオケそしてTさんの「トップ・オブ・ザ・ワールド」それも英語で唄われた。

四番目に自分の番が回ってきて、最初は緊張したがしだいにほぐれ自然と顔がほころび楽しかった。宴会も終わりのよい一番最後の目的風呂に入ることです。風呂に入ると先生に体と頭を洗ってもらい(スツキリ)。湯船に入ると窓から外をながめると、島、それにかかる朱色の橋がとても美しかったです。風呂から上がりおみやげ(カニパイ、羽二重餅)を買い、来しなと同じ名田庄町の「道の駅」で休憩をとり帰路に着いた。

平田 郁雄

京家連文化交流会・歌の集い

私が、入所して二年目に入りますが、最初はこまかい仕事が多手どうしようか悩んでいました。でもやってみるとうちに手が自然と動くようになって作業所の皆さんとも仲良く仕事ができるようになりうれしく思っています。それに行事が多いことにびっくりしました。毎月誕生日会があること旅行とボーリング大会とカラオケ大会と良いことだと思ひます。カラオケ大会では二回も出場させてもらい賞を頂きました。舞台上上がる時にはドキドキしましたが、

上がつてみると以外と落ち着いてお客様の顔は見えないように歌っているの歌い終わってました。賞を頂いた時はとてもうれしかったです。これからも仕事に歌にとがんばっていきたいと思ひます。

小森 里美



ご支援ありがとうございました

通所の皆さんの年末が、ナス資金作りのクッキ販売にご協力いただき、ありがとうございます。いつも通りのお買い上げに厚くお礼申し上げます。

編集後記

市民検診で病院へ行き、糖尿病と診断されてから、しばらくシヨックで落ち込んでいたのですが、医師の指示でご飯は少なめ(満腹にせず)超スロ！なジョギングとウォーキングで三ヶ月後には血糖値が八三、HbA1Cが六、五となり、医者より「これで少し安心になったね」と言われ、やれやれと思ひます。